

第32回

日本看護診断学会学術大会

日本看護診断学会 JSND
Japan Society of Nursing Diagnosis

会期 2026年7月18日(土)・19日(日)

会場 京都府立京都学・歴彩館

稲盛記念会館

※オンラインでの開催はありません

この度、第32回日本看護診断学会学術大会を「新時代の看護のかたち～看護の質保証に向けて～」をテーマに京都の地で開催する運びとなりました。

大会テーマの「新時代」とは、高度急性期医療の発展、在院日数の短縮化、クリニカルパスの普及、地域完結型医療への変革、さらに、AIなど新しいテクノロジーの進化など医療や看護を取り巻く環境や技術、考え方や価値観の変化を意味します。

看護診断は単なるラベルではなく、看護の現象をとらえた共通用語、看護介入の選択根拠であり、看護の思考に基づく臨床判断のプロセス、看護過程そのものであるといえます。また、「看護のかたち」とは、看護の現象を概念化・可視化して「かたち」にすることで、そして、看護の対象となる人々の物語を看護の専門性と紡ぎながらケアを創造（かたちに）していくことをさしており、今こそ看護診断の意義や重要性を再考する時期であると考え、本大会のテーマとしました。新しい時代の看護過程について多様なアイデアや知識を共有しませんか。皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

主なプログラム

大会長講演

7/18(土)

『新時代の看護のかたち』

～看護の質保証に向けて～

京都府立医科大学 吉岡 さおり



特別講演 I・II

7/18(土)

特別講演 I

『西田哲学の人間理解』

～看護のかたちをつかむ一助として～

西田幾多郎記念哲学館 館長 浅見 洋



7/19(日)

特別講演 II

『若年就業者の定着と成長を促す オンボーディング』

甲南大学 尾形 真美哉



教育講演 I・II

7/18(土)

教育講演 I

『看護実践の質保証の方策』

～AIの活用～

兵庫県立大学 新居 学



7/19(日)

教育講演 II

看護診断/看護過程に関する講演を企画中！

詳しくは大会ホームページをご覧ください

その他、シンポジウムや交流集會も企画しています！

特別講座 III・市民公開講座

7/19(日)

一般の方は参加費無料

『禅に学ぶ、 穏やかで豊かなこころの在り方』

退蔵院は、臨済宗大本山妙心寺の山内にある塔頭のひとつで、1404年に建立され、現在は屈指の古刹として知られています。国宝「瓢鮎図」、名勝史跡庭園「元信の庭」などの他、国の重要文化財も所蔵されています。

本講演では、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中の副住職松山大耕様に、こころの在り方について、仏教的な視点からご講演いただきます。ウエル・ビーイングの新しい気づきをお持ち帰りいただけたらと願っております。

市民の皆様への公開講座とさせていただきますので、是非ご参加ください。

*お申し込み方法は大会ホームページをご覧ください。

妙心寺 退蔵院 副住職 松山 大耕



共同企画セミナー

京都府立医科大学とリセライーツとのコラボレーションで、健康・長寿をコンセプトとした、『無添加』『低糖質』のお弁当を開発しました。

京丹後の百寿人生のレシピを参考に、ばら寿司をメインとした「百寿弁当」のお披露目試食セミナーを企画しています！



× recella eats
リセライーツ

*お申し込み方法は
大会ホームページをご覧ください。

第32回日本看護診断学会学術大会事務局

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 梶井町 465
京都府立医科大学医学部看護学科内
E-mail: jsnd32@koto.kpu-m.ac.jp

大会HPはこちら /

